

アピ(株)

岐阜市・蜂產品等の販売・研究開発、健康補助食品・医薬品受託製造

平成27年度
認定

2013年に社長直轄の「キャリアアップ推進室」を設置し、本社の事業所内保育施設新設などで女性が働きやすい環境を整備。大学や研究機関とも連携し、研究職や専門職の女性の活躍を推進する。

従業員数／男性502名 女性406名 計908名 ※平成27年8月末現在



薬学博士として研究所で勤務後、事業戦略室課長に就任した丸山広恵さんは、「子育て中も働きやすい環境が整っている、女性管理職も徐々に増えている」と話す。

育児をしながらもキャリアアップ

2011年に製造業では珍しい事業所内保育施設「あびっこランド」を池田工場に設置するなど、早くから女性が働きやすい職場環境整備に力を入れてきたアピ。2013年には、社長直轄で「キャリアアップ推進室」を立ち上げ、女性社員へのヒアリングや面談を実施し、要望を吸い上げた支援策に

着手した。育児中の社員をサポートするため、当初3歳までだった育児短時間勤務制度は、就学前まで延長。池田工場に加え、新たに本社にも保育施設を新設した結果、出産を機に離職せず、復帰に向けて育児を取得した女性は倍増。事業所内保育施設があることを理由に、求職者も増え、人材確保にもつながっている。復帰後、フルタイムで働く品質保証部品質管理課の本田法子さんは、「保育園まで移動距離がないため、終業後焦らず迎えに行ける」と話し、2歳の子を7時30分～18時30分まで預ける。

女性の研究職や専門職、開発職におけるキャリアアップにも積極적이다。育児をしながらも研究力向上や上位職に挑戦できる環境づくりを目指し、2015年から地域の大学や研究機関と連携。すでに女性研究者を代表とした共同研究



2ヶ所目となる社内保育施設「あびっこランド」。月上限1万5千円の保育料で生後6ヶ月から預けられ、19時30分まで延長保育が可能。

2件を始めている。キャリアアップ推進室の荒木陽子室長は、「今年には大学で学ぶ若手女性研究者のインターンシップも行う。女性が活躍できる地域社会の実現に向け、地元企業として役割を果たしていきたい」としている。